

6 農林水産業費

363, 231, 788円

項 目	ページ
農業費	
農業委員会費……………	452
農政費……………	456
梅の里再生費……………	463
農業施設費……………	465
林業費	
林務費……………	466
水産業費	
水産業費……………	470

農 林 水 産 業

農業委員会については、3年間の任期満了に伴う農業委員の改任期となり、14名の農業委員が市長より任命され、農業委員会より5名の農地利用最適化推進委員が委嘱された。

主たる業務として、農地法にもとづき、公正な農地の利用秩序の維持のほか、優良農地の保全と利用促進に努めるとともに、情報発信活動として「農業委員会だより」を発行した。

農業振興については、「第三次青梅市農業振興計画」の推進を図るため、担い手である認定農業者および認定新規就農者に対して、新規または更新に伴う認定事業を実施し、農業経営改善計画等を推進するため農業経営改善計画等実施事業補助金を交付するとともに、東京都の補助事業である新規就農者定着支援事業費補助金を活用し、認定農業者等の支援を行った。

また、認定新規就農者の農業経営の安定を図るため、農業次世代人材投資資金の交付を行った。さらに、農地を有害鳥獣から守るために、農作物被害防止用簡易電気柵の貸出事業を実施した。加えて、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている地域農業の支援を図るため、認定農業者等に対し、野菜その他地産品の自動販売機の購入等に要する経費を補助する制度を創設・実施した。

農地の流動化については、農業経営基盤強化促進法による農用地利用集積計画を作成し、利用権の設定を行うとともに、農地中間管理機構による農地の貸借を実施するため、農用地利用集積計画および農用地利用配分計画案の作成を行った。

また、農地の有する多面的機能の維持に努めるために、水土里保全活動支援事業を実施するとともに、農業用施設の機能維持のため、木野下ため池防護柵修繕等を行った。

市民への農業啓発としては、市民農園の運営など、ふれあい農業の推進を図った。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、農業祭は規模を縮小し、J A西東京かすみ直売センターにて農産物等の即売会を実施した。

梅の里再生事業については、ウメ輪紋ウイルスのまん延防止を図るため、強化対策地区を定め、関係機関等と連携をしながらウメ輪紋ウイルス緊急防除にかかる強化対策として、春季・秋季のアブラムシ防除、年3回の感染状況調査を実施した。

また、強化対策地区内の再植栽をさらに進め、農地等に梅樹320本（累計5,446本）が植栽された。なお、植物防疫法に基づく国の緊急防除期間の終了に伴い、令和3年3月をもって強化対策事業が終了した。平成25年3月に策定した「梅の里再生計画」は、令和2年度をもって計画期間を満了した。

畜産振興については、家畜の伝染病予防や乳牛の育成預託、また畜舎の環境衛生への支援等を行った。

林業振興については、森林の公益的機能の回復と水の浸透の向上を目的に、手入れが行われず荒廃したスギ・ヒノキの人工林の間伐と枝打ちを行う多摩森林再生推進事業を実施した。また、森林環境の保全と被害の拡大防止を図るため、松くい虫防除事業、有害鳥獣捕獲事業などを実施した。

森林整備の新たな担い手の育成と組織化に向け、交流協定を締結している杉並区と共同で第10期森林ボランティア育成講座を開催した。

内水面漁業振興については、東京都内水面漁業環境活用施設整備事業費補助金を活用し奥多摩漁業協同組合が実施した奥多摩フィッシングセンター内の蓄養池の整備、カワウ除けネットの更新および江戸前アユ増殖事業のアユの放流について補助を実施した。

また、令和元年の台風19号により被害を受けた奥多摩フィッシングセンターの災害復旧事業を都の補助金を活用して実施した。

農 業 費

240,147,503円

○ 農業委員会費 (13,878,074円) [農業委員会事務局]

農業委員会経費

1 農業委員会の構成

(1) 農業委員

議席番号	氏名	区分	備考	議席番号	氏名	区分	備考
1	大越文男	団体推薦		8	加藤仁志	団体推薦	
2	高野公男			9	鈴木清		
3	◎福島正文			10	輪千茂		
4	清水昭男			11	丹生守		
5	島崎万吉			12	○吉永武		
6	青木初雄			13	和田敏信		
7	石川雅章			14	森谷宏幸		

任期：平成29年7月20日～令和2年7月19日 ◎は会長、○は会長職務代理者

議席番号	氏名	区分	備考	議席番号	氏名	区分	備考
1	久保田正寿	団体推薦		8	町田五郎	団体推薦	
2	川鍋新一			9	川口勲		
3	八木克己			10	○小峰敏明		
4	野村貞良			11	森谷宏幸		
5	石川雅章			12	高野公男	自薦	
6	森田泰夫			13	鈴木清	団体推薦	
7	梅田幸次			14	◎加藤仁志		

任期：令和2年7月20日～令和5年7月19日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 農地利用最適化推進委員

氏名	区分	備考	氏名	区分	備考
小峰敏明	団体推薦		鈴木信義	団体推薦	
川鍋新一			影山正弘		
川口勲					

任期：平成29年7月20日～令和2年7月19日

氏名	区分	備考	氏名	区分	備考
福島 義則	団体推薦		鈴木 信義	団体推薦	
高山 庫夫			影山 正弘		
新井 博士					

任期：令和2年7月20日～令和5年7月19日

(3) 専門部会

部会名	農政部会	経営部会	土地部会
部会長	清水 昭男	大越 文男	丹生 守
副部会長	島崎 万吉	輪 千 茂	青木 初雄
部会員	高野 公男 鈴木 清 和田 敏信 小峰 敏明	石川 雅章 加藤 仁志 影山 正弘 川鍋 新一	森谷 宏幸 川口 勲 鈴木 信義
人員	6人	6人	5人

任期：平成29年7月20日～令和2年7月19日

部会名	農政部会	経営部会	土地部会
部会長	鈴木 清	川鍋 新一	川口 勲
副部会長	高野 公男	石川 雅章	森谷 宏幸
部会員	久保田 正寿 八木 克己 高山 庫夫 新井 博士	野村 貞良 森田 泰夫 福島 義則 鈴木 信義	梅田 幸次 町田 五郎 影山 正弘
人員	6人	6人	5人

任期：令和2年7月20日～令和5年7月19日

(4) 農業委員会推薦各種委員

名 称	委 員
青梅市農業振興対策審議会委員	福島 正文 清水 昭男(7.19退任) 加藤 仁志 鈴木 清(7.20就任)
青梅市農業振興地域整備促進協議会委員	吉永 武 丹生 守(7.19退任) 小峰 敏明 川口 勲(7.20就任)
青梅市担い手育成総合支援協議会委員	吉永 武 丹生 守(7.19退任) 小峰 敏明 川口 勲(7.20就任)
青梅市食育推進会議	大越 文男(7.19退任) 川鍋 新一(7.20就任)
青梅市梅の里再生計画推進委員会委員	福島 正文(7.19退任)
青梅市人・農地プラン検討会委員	福島 正文 丹生 守(7.19退任) 加藤 仁志 川口 勲(7.20就任)

(5) 農業委員会会議開催状況

総会 13回 全員協議会 14回

農政部会 3回 経営部会 1回 土地部会 4回

(歳出 6 農林水産業費)

(6) 付議事項

ア 農地法関係等処理状況

(単位：件、筆、㎡)

件名	件数	筆数	面積
農地法第3条許可申請 (移転)	17	57	31,326.26
〃 第3条許可申請 (設定)	4	11	4,994.00
〃 第3条の3第1項届出 (相続)	24	93	38,023.37
〃 第4条許可申請 (転用)	0	0	0
〃 第4条第1項第8号届出 (転用)	40	58	15,881.00
〃 第5条許可申請 (転用)	1	3	0.13
〃 第5条第1項第7号届出 (転用)	160	231	61,379.74
〃 第18条第6項通知 (解約)	1	1	550.00
特定農地貸付けの承認	2	6	4,703.00
生産緑地にかかる農業の主たる従事者についての証明	10	13	11,002.00
相続税の納税猶予に関する適格者証明	6	19	15,817.81
相続税の納税猶予にかかる特例農地等の利用状況確認について	1	2	720.00
引き続き農業経営を行っている旨の証明	64	258	165,934.64
農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	12	19	17,631.00
合 計	342	771	367,962.95

イ その他の事案処理状況

区分	件名	結果
第1回	令和2年度青梅市農業委員会活動計画について	決 定
第2回	令和2年青梅都市計画生産緑地地区変更に対する意見について	決 定
第3回	農地法第52条の4の規定による違反転用に対する措置の要請について	決 定
第5回	都市農地の貸借の円滑化に関する法律第4条第1項の規定による事業計画の認定についての決定について	決 定
第9回	農業中管理事業の推進に関する法律第18条第1項の規定による農用地利用配分計画案について	決 定
第13回	農業中管理事業の推進に関する法律第18条第1項の規定による農用地利用配分計画案について	決 定
	農業委員会による非農地証明について	決 定

2 国有農地貸付状況

(単位：件、筆、㎡)

区分	地目	件数	筆数	面積
農地法施行令第15条の2 (農耕貸付)	畑	11	9	2,513
農地法施行規則第44条の3 (転用貸付)	〃	1	0	198
未貸付 (開拓財産を含む)	〃	57	50	146,455
合 計		69	59	149,166

※ 転用貸付の筆数は、農耕貸付と同一筆を一部利用しているため計上しない

3 証明件数（単位：件）

耕作証明	許可書等交付済証明	合計
2	47	49

4 農業委員会等功労者表彰

部門	氏名	賞名
企業的農業経営	影山正和	企業的農業経営顕彰

5 農業委員会だよりの発行

委員会の広報活動として、農家への情報を掲載した「農業委員会だより」を発行、配布した。令和2年9月（第78号）、令和3年1月（第79号）

6 研修会等について

農業委員の日常業務である相談活動や議案審議の際の参考にするため、委員研修等に参加した。

開催日	会議・研修会名等	会場等
9. 4	新任農業委員・推進委員研修会	立川市女性総合センター
9.25	西多摩地区農業委員・農地利用最適化推進委員研修会	瑞穂町スカイホール
10.14	農業委員会会長職務代理・部会長研究集会	昭島市 KOTORI ホール
10.28～29	農業委員会会長研究集会	京都府

7 地域住民との交流活動

市内在住の親子を対象に農業体験会を計画したが、新型コロナウイルスの影響や雨天により開催を中止した。

期日	内容	講師	参加者数
6.20	田植え（中止）	農業委員会経営部会	—
10.10	稲刈り（中止）		—

1 農業振興対策審議会経費

(1) 青梅市農業振興対策審議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 野 崎 啓太郎	農業協同組合 の 代 表 者		大 野 富 久	農業関係団体の代表者	
横 手 良 夫		12.23退任	吉 野 好 男		8.19退任
篠 田 好 則		12.24就任	内 沼 秀 夫		8.20就任
○ 福 島 正 文	農 業 委 員	7.19退任	久 保 田 聡	知 識 経 験 者	
清 水 昭 男		7.19退任	平 野 直 彦		
○ 加 藤 仁 志		7.20就任	角 田 由 理 子		
鈴 木 清		7.20就任	古 屋 松 代		

任期：令和元年10月1日～令和3年9月30日 ◎は会長、○は副会長

(2) 会議開催状況

開 催 方 法	内 容
書 面	(1)第三次青梅市農業振興計画の取り組み状況について

2 農業育成指導経費

(1) 農業振興共進会の後援

名 称	実 施 月 日	出 品 点 数	市 長 賞 受 賞 者
西東京農協・西東京農協霞地区各生産組織主催 令和2年度霞地区農業祭農産物共進会	11.22～23	200	福 島 す み れ (梅 干)
西東京農協かすみ園芸教室女性部主催 令和2年度霞地区農業祭参加作品共進会	11.22～23	35	吉 田 民 子 (寄 せ 植 え)

(2) 農業団体補助金

団 体 名	補 助 金 額	補 助 目 的	備 考
青 梅 市 農 業 振 興 団 体 連 絡 協 議 会	465千円	農業振興事業の 助成	青梅市畜産振興会 青梅市樹苗養成振興会 青梅きのこ生産振興会 青梅市花卉生産研究会 青梅市そさい振興会 青梅市茶業振興会 調布柿生産組合

(3) 体験実習農園の利用者等

使用団体数	利 用 者 数	使 用 面 積	使 用 区 画	使 用 期 間
8団体	58人	900m ²	10区画	R2.4.1～R4.1.31

(4) シイタケ栽培講習会の開催

期 日	内 容	参 加 者 数	講 師
2.20	ほだ木の配布と育成管理指導	40人	青 梅 きのこ生産振興会

(5) 施設管理委託

委託名称	契約金額	受注者	契約期間
花木園施設内花木等肥培管理業務委託	570千円	小曾木農業者振興会	4.1~3.31

(6) 青梅市6次産業化支援事業補助金

団体名	補助金額	補助目的
西東京農協霞園芸生産組合	255千円	6次産業化にかかる事業に要する経費を補助することにより、地域産業の活性化と青梅産農林産物の販売拡大を図る。

3 農業後継者育成事業経費

西東京農協青壮年部

(単位：人)

事業名	実施日	内容	参加者数
組織活動実績発表大会へ参加	9.28	農業青年のリーダーセミナーおよび組織活動実績発表大会への参加。	2
JA西東京霞地区農業祭の開催	11.22 23	JA西東京霞地区農業祭の開催	延べ24

4 農作物被害防除経費

農作物被害防除状況

(単位：a)

種別	防除時期	防除延面積	備考
水稲病虫害防除	5月~8月	1,560	共同防除
果樹	5月~8月	100	〃
有害鳥獣捕獲	カラス	通年	カラス 4羽
	イノシシ	通年	イノシシ 33頭
	ハクビシン	通年	ハクビシン 5頭
	アライグマ	通年	アライグマ 55頭
	アナグマ	通年	アナグマ 4頭
	タヌキ	通年	タヌキ 12頭
	ニホンザル	通年	ニホンザル 0頭
	ツキノワグマ	通年	ツキノワグマ 0頭

5 農林業近代化資金融資関係経費

農林業近代化資金利子補給金

(単位：千円)

農協名	期首融資残額	期中融資額	期中償還額	期末融資残高	利子補給額
西東京農業協同組合	(9) 3,862	(0) 0	(9) 1,186	(8) 2,676	23

※ () 内は件数

6 地域農政推進事業経費

(1) 青梅市担い手育成総合支援協議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 野崎 啓太郎	農業協同組合の代表者		久保田 聡	知識経験者	
奥 富 修			中村 芳男	農業振興地域の代表者	
○ 吉永 武	農 業 委 員	7.19退任	増田 孝夫		
丹生 守		7.19退任	榎戸 宏		
○ 小峰 敏明		7.20就任	島田 秀雄		
川口 勲		7.20就任	市川 久		

任期：令和元年6月1日～令和3年5月31日 ◎は会長、○は副会長

(2) 会議開催状況

期 日	開催場所	出席者数	内 容
7.16	市役所	11人	(1) 農業経営改善計画実施事業補助金について (2) 青年等就農計画（認定新規就農者）の認定について (3) その他
3.25	書 面	—	(1) 農業経営改善計画（認定農業者）の認定について

(3) 認定農業者等制度

ア 認定農業者数 45人

イ 認定新規就農者数 12人

ウ 認定農業者・認定新規就農者講習会等 (単位：人)

期 日	開催場所	参加者数	内 容
8.17	市役所	5	確定申告に向けた農業簿記講習会
9.16	市役所	5	確定申告に向けた農業簿記講習会
10.21	市役所	5	確定申告に向けた農業簿記講習会
11.18	市役所	5	確定申告に向けた農業簿記講習会
12.15	市役所	5	確定申告に向けた農業簿記講習会
1.12	市役所	5	確定申告に向けた農業簿記講習会
2.24	市役所	5	確定申告に向けた農業簿記講習会
3.10	市役所	5	確定申告に向けた農業簿記講習会

エ 農業経営改善計画等実施事業補助金

認定農業者・認定新規就農者が行う農業経営改善計画等を推進する事業に対し補助を行った。

件 数	事 業 費	補 助 金 額
11件	4,300千円	1,461千円

(4) 青梅市農業次世代人材投資資金交付金

交付対象者数	交付金額	交付目的
5人	6,000千円	経営開始直後の新規就農者に対して農業次世代人材投資資金を交付し、就農意欲の喚起と就農後の定着を図る。

7 市民農園経費

(1) 市開設農園

農園数	面積	区画数	利用者数
16か所	16,848.65m ²	826区画	個人 618人 団体 3団体

(2) 農家開設農園

(単位：箇所、m²、区画、人)

種類	農園数	面積	区画数	利用者数
農業体験農園	1	1,342	30	21
農家開設型市民農園	6	8,617	57	57

8 農業振興地域整備促進経費

(1) 青梅市農業振興地域整備促進協議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 野崎 啓太郎	農業協同組合の代表者		久保田 聡	知識経験者	
奥 富 修			中村 芳男		
○ 吉永 武	農業委員	7.19退任	増田 孝夫	農業振興地域の代表者	
丹生 守		7.19退任	榎戸 宏		
○ 小峰 敏明		7.20就任	島田 秀雄		
川口 勲		7.20就任	市川 久		

任期：令和元年6月1日～令和3年5月31日 ◎は会長、○は副会長

(2) 会議開催状況

期日	開催場所	出席者数	内容
3.25	書面	—	(1) 農業振興地域整備計画の見直しについて (2) 農業振興地域内農用地調査について

(3) 農業振興地域および農用地区域の面積

地域区分	農業振興 地域面積	農 用 地 区 域 面 積				
		2年度末	内 訳			
			田	畑	樹園地	農業用 施設用地
霞台地畑地区	154.9ha (0)	88.9ha (0)	— ha (0)	49.2ha (0)	39.6ha (0)	0.1 ha (0)
霞水田地区	26.5 (0)	25.2 (0)	13.3 (0)	8.3 (0)	3.6 (0)	— (0)
小曾木・成木 丘陵地区	426.1 (0)	47.9 (0)	10.2 (0)	20.1 (0)	16.6 (0)	1.0 (0)
三田山麓地区	198.6 (0)	8.2 (0)	— (0)	5.0 (0)	3.2 (0)	— (0)
合 計	806.1 (0)	170.2 (0)	23.5 (0)	82.6 (0)	63.0 (0)	1.1 (0)

※ () 内は、前年度比の数字 (単位: m²)

9 環境保全型農業推進経費

減農薬等栽培推進事業

(東京都エコ農産物認証農家が購入する優良たい肥購入費補助)

交 付 団 体	農 家 件 数	購 入 金 額	補 助 金 額
青梅市そさい振興会 有機農業部会	11件	685千円	274千円

10 小規模土地改良事業経費

(1) 修繕費

(単位: 千円)

項 目	金 額	修 繕 内 容
木野下ため池防護柵修繕	5,447	老朽化により腐食、破損している木野下ため池立入防護柵について、既存の防護柵を撤去し、新しい防護柵を設置した。
今寺用水路蓋掛修繕	7,964	蓋掛が施工されていない今寺1丁目農業用水路について、雨水排水を考慮した蓋を設置した。

(2) その他委託料

(単位: 千円)

項 目	金 額	委 託 内 容
ため池浸水想定区域図 作成委託	3,080	集中豪雨等により、農業用ため池の堤防が氾濫した場合に対する地域住民の避難や防災対策等の検討と被害を軽減するため、市内の4つのため池について氾濫解析を実施し、被害の規模を把握して、ため池浸水想定区域図を作成した。

(3) 水土里保全活動支援事業費補助金

(単位：千円)

活動組織	活動内容	負担区分	
		都補助金	市補助金
天皇塚水田保全会	農用地、水路、農道等の地域資源の基礎的な保全管理活動	355	118
大蔵野水田保全会	農用地、水路、農道等の地域資源の基礎的な保全管理活動	404	344
	地域共同による施設の軽微な補修および農地の保全活動	50	16
	施設の長寿命化のための活動	102	34
木野下田んぼを愛する会	農用地、水路、農道等の地域資源の基礎的な保全管理活動	383	324
	地域共同による施設の軽微な補修および農地の保全活動	51	17
	施設の長寿命化のための活動	115	39

11 都市農業活性化支援事業経費

新規就農者定着支援事業費補助金

(単位：千円)

事業実施主体	事業内容	事業費	負担区分		
			都補助金	市補助金	事業主体
ネオファーマーズ青梅	パイプハウス 4棟 トラクター 3台 トラクターアタッチメント 2台分 マルチャー 1台 農機具格納庫 2棟 野菜洗浄機 2台 ハンマーナイフモア 1台 動力噴霧器 1台 保冷库 2基 井戸ポンプ 1台	25,185	18,878	3,144	3,163
トーキョートメート株式会社	前室設置 1式 北西側出入口設置 1式 内装自動カーテン 1式 誘引棚改修 1式 自動噴霧装置 1式 循環扇 1式 ヒートポンプエアコン 1台 CO2発生器 1組 統合環境制御盤 1台 高所作業車 2台 運搬作業車 1台 保冷库 1台	12,417	9,312	1,552	1,553

(歳出 6 農林水産業費)

12 畜産育成指導経費

家畜伝染病予防接種事業補助金

(単位：千円)

事業主体	対象家畜	伝染病名	事業費	負担区分	
				市補助金	事業主体
青梅市畜産振興会	牛(26頭)	牛炭疽	100	30	70
	鶏(17,500羽)	ニューカッスル病			

13 畜産環境浄化事業経費

家畜飼養環境改善指導事業補助金

(単位：千円)

事業主体	事業内容	事業費	市補助金
青梅市畜産振興会	消毒用の消石灰の配布	51	51

14 畜産経営近代化促進事業助成経費

畜産経営近代化促進事業補助金

(単位：千円)

事業主体	事業種目	事業内容	事業費	負担区分	
				市補助金	事業主体
青梅市畜産振興会	乳牛改良事業	乳牛育成預託事業 (56頭)	1,499	300	1,199

15 新型コロナウイルス対策農業支援事業経費

新型コロナウイルス感染症対策青梅市野菜等自動販売機購入等補助金

新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けている地域農業の支援を図るため、当該地域農業の担い手である認定農業者等に対し、予算の範囲内において野菜その他の地産品の自動販売機の購入等に要する経費に対し補助を行った。

事業種目	事業内容	事業件数	事業費	補助金費
自動販売機購入等補助金	自動販売機等の購入、および設置に関わる補助	10	10,082	8,962
印刷製本費	自販機表示用 OmeBlue ロゴシールの印刷	10	39	39

○ 梅の里再生費 (76,597,327円) [梅の里再生担当・農林水産課]

1 梅の里再生推進経費

(1) 青梅市梅の里再生計画推進委員会

ア 青梅市梅の里再生計画推進委員会委員

氏名	選出区分	備考
深沢 司	学識経験者	
◎野崎 啓太郎	西東京農業協同組合代表	
○小澤 徳郎	青梅商工会議所代表、青梅市観光協会代表	
福島 正文	J A 西東京グリーンセンター生産者組合代表	
石川 清	青梅市樹苗養成振興会代表	
土方 功	青梅市自治会連合会代表	
井上 敏幸	吉野梅郷観光協会代表	
渡邊 勲	吉野梅郷商店会代表	
輪千 恵太郎	J A 西東京グリーンセンター生産者組合顧問	
石川 毅	J A 西東京グリーンセンター生産者組合相談役	
鈴木 信生	梅郷地区農業者選出	
廣田 春彦	梅の里づくり実行委員会代表	
原島 富代	しらうめ会代表	
越前 和子	梅の公園ガイドボランティア選出	

◎は委員長、○は副委員長

イ 委員会開催状況

期日	開催場所	内容
4.9	書面	(1)令和元年度梅樹再植栽の結果について (2)梅の里再生基金等の状況について (3)令和2年度梅の公園改修工事等の予定について (4)令和元年度「吉野梅郷梅まつり」の実施結果について (5)梅の里再生・復興プラン 令和2年度版について (6)梅の里再生・復興プログラム（平成28年度～令和元年度）の取組状況について
2.9	市役所	(1)令和2年度強化対策地区内感染状況調査結果等について (2)令和2年度梅樹再植栽の結果について (3)梅の里再生基金の状況について (4)令和2年度梅の公園改修工事等について (5)令和2年度「吉野梅郷梅まつり」について (6)梅の里再生・復興プログラム（平成28年度～令和2年度）の取組状況について (7)令和2年度ウメ輪紋ウイルス対策検討会の概要について (8)令和3年度以降の青梅市のウメ輪紋ウイルス対策について (9)梅の里再生計画について

(2) 青梅市ウメ輪紋ウイルス強化対策地区再植栽登録状況

(単位：か所、本)

地 区	樹 種	登 録 圃 場 数	登 録 本 数
梅 郷	ウ メ	131	4,087
和 田 町	ウ メ	35	825
柚 木 町	ウ メ	17	196
二 俣 尾	ウ メ	23	221
畑 中	ウ メ	9	102
日 向 和 田	ウ メ	5	15

2 ウメ輪紋ウイルス強化対策経費

(1) ウメ輪紋ウイルス緊急防除にかかる強化対策

ウメ輪紋ウイルス緊急防除にかかる強化対策を実施した。

ア 強化対策実施地区

梅郷全域、和田町全域、柚木町1・2丁目と3丁目の一部、二俣尾1～3丁目と4丁目の一部、畑中1・2丁目の一部と3丁目、日向和田全域

イ 強化対策の実施状況

(ア) アブラムシの防除

春季（2月）および秋季（10月）に実施

(イ) 発生状況調査

区 分	調 査 対 象 地 区	感 染 植 物 数	園 地 数
第 1 回 査 (6月～7月)	強化対策地区	5	4
	うち梅郷・和田町地区	1	1
	うち柚木町地区	0	0
	うち畑中地区	4	3
	うち日向和田地区	0	0
第 2 回 査 (8月～9月)	強化対策地区	0	0
	うち梅郷・和田町地区	0	0
	うち柚木町地区	0	0
	うち畑中地区	0	0
	うち日向和田地区	0	0
第 3 回 査 (9月)	強化対策地区	0	0
	うち梅郷・和田町地区	0	0
	うち柚木町地区	0	0
	うち畑中地区	0	0
	うち日向和田地区	0	0

(2) ウメ輪紋ウイルス対策連絡会開催状況

期 日	開催場所	内 容
4.9	書 面	(1) 令和元年度ウメ輪紋ウイルス対策検討会(第2回)について (2) 令和元年度の強化対策の実績について (3) 令和2年度の強化対策について (4) 令和元年度梅樹再植栽の結果について
1.12	市 役 所	(1) 令和2年度強化対策地区内感染状況調査結果等について (2) 令和2年度ウメ輪紋ウイルス対策検討会について (3) 令和3年度以降の青梅市のウメ輪紋ウイルス対策について

○ 農 業 施 設 費 (1 4 , 0 4 9 , 2 4 2 円) [公園緑地課]

花木園管理経費

1 花木園駐車場の有料駐車状況

期 間	有料駐車台数	
	普通車	大型車
4、5、9～11、3月の土・日曜日および祝日	3,546台	0台

2 主な施設管理業務委託 (単位：千円)

委 託 名 称	契約金額	受 注 者	契約期間
施設清掃管理等業務委託	8,467	(公社)青梅市シルバー人材センター	4.1～3.31
花壇等管理業務委託	583	〃	
遊戯施設点検業務委託	242	(株) 三 英	
合 計	9,292		

3 その他委託 (単位：千円)

委 託 名 称	契約金額	受 注 者	契約期間
花苗生育管理等業務委託	890	西 東 京 農 業 協 同 組 合	5.19～11.30

林業費 114,323,767円

○ 林務費 (114,323,767円) [農林水産課]

1 森林整備推進協議会経費

(1) 青梅市森林整備推進協議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 小澤 順一郎	森林組合、林業および木材業関係団体の代表者		山崎 靖代	林業従事者の代表者	
○ 青木 初雄			須崎 昭		
野村 貞良			齋藤 孝		
武藤 明博	林業従事者の代表者		佐藤 晶春	知識経験者	
水村 初男					

任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 会議開催状況

新型コロナウイルス感染拡大防止から書面開催で実施した。

期日	開催場所	内容
1.22～2.1	書面開催	青梅市森林整備計画（案）に対する意見聴取 森林環境譲与税の活用について 今後の林業施策について

2 林業振興経費

青梅市森林ボランティア育成講座

森林ボランティアの育成および組織化を図ることを目的として、平成22年度から市民等の他に、交流協定を結んでいる杉並区民を受け入れ、森林の手入れ方法等の実習講座を開催した。運営にあたっては、NPO法人青梅林業研究グループに業務委託を行った。今まで1期を2年としていたが、今期より1期で1年に変更した。

第10期講座受講者 22人

回数	開催日	実施場所	開催内容
第1回	7.11	青梅の森・ネッツたまぐーセンター	開講式、山歩き
第2回	8.8	多摩木材センター協同組合、(有)浜中木材店、東京都森林組合	市場などの見学
第3回	9.12	青梅の森	雨のため山歩きと座学と巣箱づくり
第4回	10.3	神宮前山林	下刈り
第5回	11.14	黒仁田山林	間伐、搬出
第6回	12.12	花木園、周辺竹林	竹林間伐、竹炭材づくり、ネイチャークラフトづくり
第7回	1.9	黒仁田山林	枝打ち
第8回	2.6	青梅の森	緊急事態宣言中のため中止
第9回	3.27	青梅の森	植樹、閉講式

3 松くい虫防除実施経費

事業実施状況

(単位：千円)

委託名称	事業量	地区名	契約金額	受注者	契約期間	
松くい虫防除 作業委託	樹幹注入	400.00m ³	永山丘陵	7,396	(株)三商	12.8~3.31
	伐倒駆除	8.36m ³	永山丘陵	206	(株)三商	2.12~3.31
合 計			7,602			

4 治山林道振興経費

(単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
林道施設管理 業務委託	成木二本竹地区2路線 総延長距離2,773mの管理	87	二本竹 共済会	4.1~3.31
	柚木地区3路線 総延長距離1,778mの管理	130	柚木生産 森林組合	
	上記を除く市内35路線 総延長距離30,864mの管理	2,899	東京都 森林組合	
森林管理巡視 業務委託	森林の汚染、林道施設の状況および伐 採等森林の施業状況把握のための巡視			
合 計		3,116		

5 多摩森林再生推進事業経費

東京都環境局から委託を受け、森林が本来持っている公益的機能の維持・回復のため、手入れの遅れているスギ、ヒノキの人工林に対して、3割の間伐を実施するとともに、すでに本事業で間伐を行った森林を対象に、水の浸透機能の回復と下層植生の繁茂の促進を目的に枝打ちを行った。間伐については、新規間伐に加えて1回目の間伐から12～13年目を迎えた森林を対象に2回目の間伐を実施した。

(単位：ha、千円)

業務名	地 区	実施面積	契約金額	受 注 者	契約期間	
間 伐 業 務	新規	黒沢	0.29	4,888	ユニバーサル林業(株)	7.14 ～3.16
		小 計	0.29			
	二回目	黒沢、柚木、梅郷	6.19			
		小 計	6.19			
	新規	沢井、御岳本町	4.71	13,033	(有)福田製作所	7.14 ～3.16
		小 計	4.71			
	二回目	柚木、沢井	7.43			
		小 計	7.43			
	二回目	二俣尾	1.19	645	小林林業(有)	9.18 ～3.16
		小 計	1.19			
	二回目	成木	0.31	179	杣守	9.14 ～3.16
		小 計	0.31			
	二回目	成木	3.35	2,129	多可木	9.18 ～3.16
		小 計	3.35			
	二回目	梅郷、柚木、二俣尾	5.25	3,127	(株)山恵	7.16 ～3.16
		小 計	5.25			
	新規	御岳	12.44	20,783	東京都森林組合	7.16 ～3.16
		小 計	12.44			
	二回目	小曾木、和田町	2.98			
		梅郷、畑中、成木、黒沢、二俣尾	14.66			
	小 計	17.64				
二回目	小曾木、黒沢	2.22	1,171	(株)東京チェーンソーズ	8.27 ～3.16	
	小 計	2.22				
二回目	梅郷、和田町	2.53	1,437	朝日建設株式会社 青梅支店	9.17 ～3.16	
	小 計	2.53				
二回目	黒沢、二俣尾	2.21	1,877	大館建設工業(株)	7.16 ～3.16	
	小 計	2.21				
	合 計	65.76	49,269			

(単位：ha、千円)

業務名	地 区	実施面積	契約金額	受 注 者	契約期間
枝 打 ち 業 務	沢井、御岳本町	0.88	1,845	(有)福田製作所	7.14 ～3.16
	小 計	0.88			
	梅郷	2.47	3,496	(株)山恵	7.16 ～3.16
	小 計	2.47			
	二俣尾、御岳、駒木町、 成木、小曾木、長淵、富 岡梅郷	8.18	12,709	東京都森林組合	7.16 ～3.16
	小 計	8.18			
	合 計	11.53			

6 シカ被害防止対策事業経費

東京都の「多摩の裸山（シカ被害地）のみどり復活プロジェクト」にもとづき、有害鳥獣被害の中で、中山間地農業および林業の双方に顕著な被害をもたらすシカ被害について特化した事業として、農地に出没するシカの捕獲を行う有害鳥獣捕獲のほか、森林内に出没するシカの捕獲を行う有害鳥獣緊急捕獲を行った。

また、シカによる森林被害の防止を目的に設置したシカ防護柵について、その効果維持を図ることを目的として、シカ防護柵の巡視点検を行った。

(1) 有害鳥獣捕獲

(単位：頭)

種 別	時 期	捕 獲 頭 数
有害鳥獣捕獲（ニホンジカ）	通年	53
有害鳥獣緊急捕獲（ニホンジカ）	通年	56
合 計		109

(2) シカ防護柵巡視点検

(単位：千円)

委託業務名	地 区	件 数	延長距離	契約金額	受 注 者	契約期間
シカ防護柵巡視 点検業務委託	成 木 7 丁 目	4件	1,380m	1,111	東 京 都 森 林 組 合	4.1～3.31

7 林道改良経費

東京都の林道改良事業補助金を活用し林道の舗装工事を実施した。

(単位：千円)

種別	工 事 名 称	工 事 内 容	金 額	受 注 者
都補	高土戸入林道舗装工事	路面舗装化工事 151m	6,380	五大機工(株)

(歳出 6 農林水産業費)

水産業費

8,760,518円

○ 水産業費 (8,760,518円)

[農林水産課]

内水面漁業振興対策事業経費

1 内水面漁業施設整備事業費補助金

東京都内水面漁業環境活用施設整備事業費補助金を活用し奥多摩漁業協同組合が実施した、蓄養池改修およびカワウ除けネットの更新に対し経費の一部補助を行った。

また、令和元年10月の台風第19号による災害復旧を東京都の補助金を活用し実施した。

東京都内水面漁業環境活用施設整備事業費補助金は、東京オリンピック・パラリンピックを機会に多くの外国人を含む多様な観光客が訪れることから、施設の整備を実施することにより、内水面漁業の振興を図り地域を活性化する事業である。

(単位：千円)

事業実施主体	事業内容	事業費	負担区分		
			都補助金	市補助金	事業主体
奥多摩漁業協同組合	蓄養池改修	4,450	3,337	556	557
	カワウ除けネット更新	3,350	2,512	418	420
	案内看板災害復旧	907	680	0	227
	蓄養池防犯フェンス災害復旧	1,070	802	0	268

2 江戸前アユ増殖事業補助金

江戸前アユ増殖事業補助金は、東京湾から遡上する天然アユ（江戸前アユ）の増殖を図るため、東京都内水面漁業組合連合会が実施する遡上アユ稚魚の汲み上げ放流の費用および産卵を控え成熟した成魚の放流費用を補助することで、内水面漁業の振興を図り地域を活性化する事業である。

(単位：千円)

事業実施主体	事業内容	事業費	アユの種別
奥多摩漁業協同組合	遡上アユ稚魚汲み上げ放流	0	東京湾天然遡上（江戸前アユ）稚アユ ※2年度は遡上が少なく捕獲出来ず
	成魚アユ放流	450	栃木県産（鶴田湖産系）